

JICA 草の根技術協力事業

松花江における農薬の水質検査システム構築支援事業

水環境部の西塚研究員が、環境企画課環境保全室の高橋環境保全主査と、友好県省の中国黒龍江省に派遣され、黒龍江省からは王晓燕さんと賈立明さんが当センターに研修に訪れました。

これは、独立行政法人国際協力機構(JICA)の草の根技術協力事業で、本県と中国黒龍江省が行う「松花江における農業の水質検査システム構築支援事業」(平成18年度からの3ヵ年事業)のひとつです。

本県から環境に関する専門家を派遣し技術指導を行うとともに、黒龍江省から環境分野の専門研修員を受け入れて農薬の水質検査技術を指導することで、同省における農薬の水質検査システム構築を支援しようとするものです。

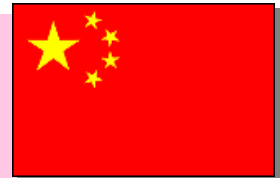
派遣

期 日：平成19年1月7日～14日

派遣者：環境企画課環境保全室 環境保全主査 高橋佳志

環境科学センター 水環境部研究員 西塚一茂

派遣先：中国黒龍江省ハルビン市 黒龍江省環境保護局 ほか



黒龍江省環境監測センターにて

現地では、機器整備状況や分析技術の確認等を中心に視察してきました。

中国は、いま目覚ましい発展を遂げており、それに伴い様々な環境問題が顕在化しつつあります。

中国の環境問題は、近隣国である日本そして山形県にも影響を及ぼす可能性があります。中国の環境のため、私たちのため、また日中友好のために、環境保全に関する技術協力をしていく必要があると感じました。(西塚)

受入

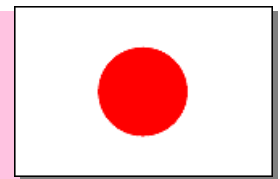
期 日：平成19年1月17日～2月14日

研修員：ハルビン市環境監測センター 副主任 王晓燕

黒龍江省環境監測センター 技師 賈立明

通訳：(財)日本国際協力センター 中国語研修監理員 小田幸雄

研修先：山形県環境科学センター ほか



賈さん 西塚研究員 王さん

松花江は、黒龍江省を横断する大河で、黒竜江(アムール川)の最大の支流です。川幅は1km以上もあり、大きな船による物流の幹線でもあります。11月から4月の間は厚い氷に覆われます。水道の水源や農業灌漑等に使われています。

主な農作物は、とうもろこし、大豆、小麦、米です。

黒龍江省では、水や土壌の分析をしています。さらに分析能力を高めていきたいと思っています。

黒龍江省は雨が降らない気候で、石炭暖房による冬の大気汚染から青空を取り戻すことも課題です。(王、賈)

自然観察会～河島山を歩こう

11月11日(土)

親子環境教室

晩秋の自然観察とリースづくりの材料集めをしました。

天気は曇り空から小雨になってしまいましたが、みんな元気に山の植物の話聞きながら、つるや木の実を探して歩きました。



りっぱなつるをとるぞ!



山の植物のことをたくさん聞きました。



オリジナルリースづくり

12月9日(土)

河島山で見つけたつるや木の実を使いリース作りを行いました。

自宅から持ち寄ったりボンなども使って、自分だけのオリジナルリースを夢中になって作りました。



どんなリースにしようかな?

こんなに素敵なリースができました!



いろんなリースがたくさんあるね!



山形県環境科学センター
e-mail:kankyose@pref.yamagata.jp

村山市楯岡笛田三丁目2-1 : 0237-52-3124
編集:環境企画部 平成19年2月28日発行